

長崎とベトナムをつなぐ実話を歌劇にて初公演！「ながさきピース文化祭 2025」応援事業



ハウステンボス歌劇団

歴史歌劇「花は海を越えて-Princess Anio-」

2025 年 8 月 1 日(金)からの公演が決定

長崎県のテーマパークリゾート「ハウステンボス」を中心に活躍する「ハウステンボス歌劇団※¹」は、2025 年 8 月 1 日(金)から長崎とベトナムの実話にもとづく歴史歌劇「花は海を越えて-Princess Anio-」※²を、ハウステンボス内にて公演することになりましたので、ここにご案内申し上げます。



歴史歌劇「花は海を越えて-Princess Anio-」キービジュアル

ハウステンボス歌劇団は、レビューショーや歌劇ミュージカルをハウステンボス歌劇大劇場（ハウステンボス内）を中心に、ハウステンボスのゲストの皆様にお届けしている、女性だけで構成される歌劇団です。2013 年の設立以来、多くのファンの方々に長きにわたり愛されてきました。

今回の演目である歴史歌劇「花は海を越えて-Princess Anio-」は、江戸初期に朱印船貿易でベトナムを訪れた長崎の貿易商人・荒木宗太郎とベトナムの王女・ホア姫との愛の物語。ベトナムで芽生えた恋、国を越えて結ばれた二人は、やがて長崎に。本作は、激動の時代に翻弄されながらも愛を紡ぐ、長崎とベトナムをつなぐ、かけがえない物語です。

さらにこの度、ハウステンボス歌劇団は「ながさきピース文化祭 2025」の応援事業に就任いたしました。

「ながさきピース文化祭 2025」は、2025 年 9 月 14 日(日)から 11 月 30 日(日)までの 78 日間にわたり、長崎県全域で開催される全国規模の文化の祭典です。「文化をみんなに」をキャッチフレーズに、伝統芸能、音楽、美術、食文化など多彩な文化芸術が発表・共演・交流され、平和の地・長崎から国内外へ文化と平和のメッセージを発信しています。ハウステンボス歌劇団は、この文化祭の理念に共鳴し、本作をきっかけに、より多くの方に両国のつながりや長崎の歴史・文化に触れていただき、この地への興味関心を高める機会になることを目指します。

公演概要

【公演名】歴史歌劇「花は海を越えて-Princess Anio-」

【日程】2025年8月1日(金)～ ※開催期間未定

【会場】ハウステンボス内（長崎県佐世保市ハウステンボス町1-1）

【キャスト】紫城けい、舞音帆乃佳　ほか「チーム華(チームフラワー)」メンバー

ゲスト出演：青蘭そら「チーム輝(チームシャイン)」※3

【脚本・演出】演出家　北林佐和子

【チケット】ハウステンボス入場チケットまたはハウステンボス年間パスポートご持参で、
どなたでもご覧いただけます。

※前方有料席には、別途料金がかかります。詳しくは、下記のWEB特設ページをご確認ください。

【後援】長崎県、長崎県教育委員会、佐世保市、佐世保市委員会

【WEB特設ページ】<https://www.huistenbosch.co.jp/htb-kageki/princess-anio/>

<ハウステンボス歌劇団とは> ※1

「ハウステンボス歌劇団」は、“感動は国境を超える”という信念のもと、2013年7月、ハウステンボスに誕生しました。場内にあるハウステンボス大劇場を中心としながらも、県外や海外へも出張公演をおこなう歌劇団。

女性だけで繰り上げられる少女歌劇の男役と娘役の舞台は、配役の妙はもとより、舞台演出や見ごたえのある華やかな衣装を楽しめる、日本が生んだ最高のエンターテインメントです。

「雅(ブルーローズ)」「チーム輝(シャイン)」「チーム華(フラワー)」「チーム凜(ハート)」「チーム翔(ウィング)」「チーム奏(ハピネス)」という6つの多彩なチームで構成されるハウステンボス歌劇団は、歌劇やエンターテインメントを専門的に学ぶ「ハウステンボス歌劇学院」で、舞台に立つための基礎を学び、一流の舞台人として世界で活躍すべく、日々多彩で魅力的な舞台をハウステンボスのゲストの皆様にお届けしております。

※ハウステンボス歌劇団公式ホームページ

<https://www.huistenbosch.co.jp/htb-kageki/>

<歴史歌劇「花は海を越えて-Princess Anio-」　ストーリー> ※2

長崎の貿易商人、荒木宗太郎は、嵐の中、自ら朱印船の舵を取り、遙か広南の港（ベトナム）に到着する。

祭りでにぎわう街中で偶然に王の娘　ホアと出会い、そうとは知らずに心惹かれあう。王宮でグエン王、王妃に謁見し、元は武士でありながら商人となった自らの夢を語る宗太郎。国や身分を超え、ただ運命の糸が急激に引き寄せられるように、王宮で二人は再会する。引き寄せられた糸は、二人を取り巻く人々の様々な愛の形に彩られながら、やがて長崎へ。活気あふれる長崎に到着した二人を待ち受けるものは一。

<ハウステンボス歌劇団 出演者プロフィール> ※3

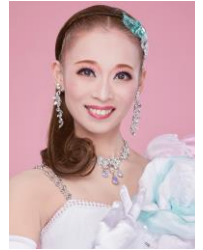
荒木宗太郎役：チーム華 トップスター 紫城けい（しじょう・けい）

ハウステンボス歌劇学院1期生。学院出身者で初のトップスターとして活躍中。抜群のスタイル、キレのあるダンスと包容力のある歌声や芝居を持ち味とする正統派男役。
主な出演作：「めぐり逢い～心を繋ぐミュージック～」 「心を染める虹色の夢」 など



ホア姫（のちのアニオー姫）役：舞音帆乃佳（まいね・ほのか）

唯一無二の歌唱力と可憐な舞台姿で、数々のヒロインを演じる実力派娘役。
主な出演作：「めぐり逢い～心を繋ぐミュージック～」 など



<ゲスト出演>

ロンヴォン（海神）役：チーム輝 トップスター 青蘭そら（せいら・そら）

2014年ハウステンボス歌劇団入団。2017年チームシャイン（輝）トップスター就任。
圧倒的な華やかさとチャームな個性で人気を博す。貴公子から影のある大人の男や孫悟空まで多彩な役柄を自在に演じる。
主な出演作：ファンタジーミュージカル「孫悟空」「君に出会えた奇跡～トワイライトムーンより～」 など



※ハウステンボス歌劇団 キャスト紹介ページ

<https://www.huistenbosch.co.jp/htb-kageki/star>

<演出家プロフィール>

北林佐和子（きたばやし・さわこ）

演劇、ミュージカル、ショー、歌劇などの脚本・演出を多数手がける演出家。
日本の伝統をスピード感、スペクタクル性、さらにユーモアとウィットに富んだ感性でアレンジ。ハウステンボス歌劇団での主な作品は、歌劇伝「レインボードラゴン」、ドラマティック・レビュー「天空の恋歌」、「まぼろし千本桜～愛と情熱のフィーバー～」等がある。このほか、松竹座、新歌舞伎座、明治座作品、『Samurai in Osaka Castle』（ミラノ万博）・「京おどり」『Tsukumogami』（オランダ演劇祭）等多岐にわたる作品の演出で活躍を続ける。



【お客様のお問合せ先】 ハウステンボス総合案内（ナビダイヤル） Tel：0570（064）110

【取材等のお問合せ先】 ハウステンボス コミュニケーション部 PR チーム

Tel：0956（27）0180／Email：pruser@htb-j.com